

# 活動報告書

報告日付:2020年4月15日

事業ID:2018487040

事業名:埼玉県戸田市における第三の  
居場所の運営(最終年度)

団体名:Learning for All

事業完了日:2019年3月31日

## 1.事業内容

第三の居場所の運営(最終年度)

(1)期間:2019年4月~2020年3月

(2)場所:埼玉県戸田市

(3)内容:「第三の居場所」をつくり、そこで社会的相続を補完するため、拠点には専門スタッフを配置し、子ども達の生活習慣形成や非認知能力・学習意欲向上を図る。

## 2.事業内容詳細:

対象学校の児童生徒に放課後から夜20時までの間、安心して安全に過ごすことのできる居場所を提供し、宿題の補助や読み聞かせ、体験プログラムによって学習支援を行いながら、ニーズに応じて食事を提供し、歯磨き、入浴に関する生活習慣の形成をサポートした。また、学校や行政等各種関係団体とのケース会議に参加した他、保護者への相談援助業務を行うことによって子ども達が安心して過ごせる「第三の居場所」外における育成環境の醸成にも寄与した。

## 3.契約時事業目標の達成状況:

【助成契約書記載の目標】

- 1.拠点利用児童の募集(2018年11月末日時点で17名が登録しているところ、2019年9月末時点で20名とする)
- 2.上記の登録児童の過半数を、行政・学校からの被紹介者や公的扶助の受給世帯等特に支援が必要な家庭の児童とする
- 3.児童への居場所・読み聞かせ・学習支援・食事などの安定的な提供
- 4.運営へのボランティアの参加による持続性の向上

【目標の達成状況】

- 1.行政、学校、地域との連携をさらに強化し、粘り強いアウトリーチにより、以前から関係各所が登録につなげたいと思っていた世帯を兄弟で受け入れることができた。しかし、困難度の高い世帯が多かったこともあり、目標の20名には至らなかった。
- 2.12世帯13名中、半数以上が公的扶助を受給しており、1世帯以外は行政または学校からの希望もある世帯となっている。
- 3.子どもの人数や成長によって日々の全体のコンテンツを改善しつつ、集団での社会性やコミュニケーション能力の向上と、個別での世帯課題に合わせた丁寧な対応が実施できている。
- 4.昨年度に引き続き、3ヶ月を1クールとし、年間4プログラムを実施した。子どもごとの課題に合わせたコンテンツや小イベントの企画を学生にお願いし、様々な体験機会を作ることができた。また、年間で参加してくれる学生も多く、集団での遊びの提案など、スタッフが担っていた役割を学生にお願いすることにより、スタッフはより個別な対応や世帯対応ができた1年となった。